米工通信 第385号 令和7年9月12日 鳥取県立米子工業高等学校 機械科 岩田顕作

# 1.機械科 (M科) の紹介

機械とは、自動車、鉄道車両、船、エレベータなどの乗り物や、工場で製品をつくる機械などで、人々の暮らしに 役立っています。機械を作る人・生産で機械を使う人・メンテナンスをする人が企業から求められています。機械実 習・工業技術基礎では、工作機械の知識や操作方法を学びます。3年生では、これまで学んだ加工技術を活用し、課 題研究の時間に独自のテーマでものづくりを展開します

## 2。課題研究について

6つに班に分かれ、それぞれが課題を設定し1年間をかけてものづくりに没頭します。課題研究の様子、進捗状況を 紹介します。

### (1) 地域貢献

- 地域活性: 米子南校と合同で「マチナカクリスタル」に展示するイルミネーション を作成します。
- 本校志願者数の増加へ: 志願者減少を受け、「私たちに何かできることは無いか」を テーマに様々なことを検討し、ものづくりの楽しさを伝えるために出前授業を行う ①現在イルミネーションのデザインを南高からもらい、CADデータ作成中 ②(株)後藤テック様でのイベント、小学校への出前授業に向けて準備中

## (2) マイコンカーの製作

- 完全自走式ライントレースロボット「マイコンカー (MCR)」を製作
- マシン製作とプログラム学習で操作をします。大会もあり、常に上位進出するほど 高度な技術を学びます
- ・現在、マシン製作が終了し、走行し始めました。マ シンの改良やプログラム作成に力を入れ始めました
- (3) ものづくり(地域貢献、周辺学校貢献)
  - ゴミストッカーを奈喜良自治会より依頼を受け、 現在製作中
  - 汎用旋盤用の図面台を現在製作中
  - ・ 地域に愛される活動をしてます。

### (4) ロボット製作

- レゴロボットによるロボット・プログラム学習
- 学習成果を生かした校内環境整備。
- ・選択教室1~5の椅子と机にテニスボールを設置済
- (5) 遠隔操作カーの製作
  - 災害時に遠隔操作の車型ロボットで被災現場を調査 し、救助活動を支援する。

製作を通じ、命の尊さや様々な技術に関心を持つ

- 現在、モーター制御回路の製作に苦戦中。今後はタ イヤ加工、組み立て、プログラム、調整、試走を経て完成予定です。
- (6) CAD を用いたものづくり
  - ・災害時の状況確認の探求と、災害場所に物品を届けるための車両のモデル製作

## 3.機械料が参加する直近のイベント情報

#### 直近のイベント情報

- 11月3日(月・祝) MCR鳥取県大会・倉総産高校(マイコンカー製作)
- 11月8日(土)(株)後藤テック様イベントに参加(地域貢献)
- 11月29日(土)~30日(日) MCR中国地区大会・岡山(マイコンカー製作)









